第65回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 5月26日(土)

準決勝		楽天命パーク宮城		2時間 20分				打安点盗犠四三残失併													
東	北	0	2	0	0	0	2	0	2	【東】	35	12	5	3	3	3	7	8	1	3	
利	府	0	0	0	0	0	1	0	0	【利】	28	5	0	1	2	4	5	6	4	1	
												▽本塁打		なし							
												▽三塁打		奥田, 杉澤(東), 水野(利)							
												▽二塁打		遊佐, 西田, 奥田(東) 河西(利)							

【評】

3年連続決勝進出を目指す東北と5年ぶりの決勝進出を目指す利府の対戦。先制したのは東北。2回表4番奥田の三塁打と5番遊佐の適時二塁打の長打2本と単打で2点を挙げた。7回表には、二死から1番杉澤の左中間三塁打と2本の単打、敵失で2点を追加した。9回表にも長打2本と安打2本で2点を追加し試合を決めた。利府は3回裏に長打と犠打で、5回裏には6番水野の右翼線三塁打で、いずれも二死三塁の好機をつくったが得点できなかった。7回裏5番長谷川の四球をきっかけに、敵失も誘う攻撃で1点を返したが、力及ばず敗戦となった。

準決勝		楽天命パーク宮城		2時間 28分				打安点盗犠四三残失併													
古川学園	石巻	0	0	0	1	0	5	1	4	【古】	33	10	9	1	4	5	2	7	0	0	
石巻	古川学園	0	0	1	0	0	1	1	0	【石】	28	10	3	1	4	2	5	7	3	0	
												▽本塁打		なし							
												▽三塁打		宮城(古), 難波(石巻)							
												▽二塁打		佐藤瑠, 地紙(古) なし(石)							

【評】

序盤は一進一退の拮抗したよく締まった試合展開で5回を終わって1対1の同点であった。6回表に相手のミスにつけこみ一挙に5点を挙げた古川学園が主導権を握り、要所要所をしっかりと守り相手に大量点を与えなかった。その後8回にも古川学園は連打を重ねて8回を終わって11対3のコールドゲームを成立させた。石巻も6回と7回に得点を挙げて追い上げ、相手校と同数の安打を放ち、よく攻めたが、効率的に得点に絡めることができず敗戦となった。